



ロータリー：
変化をもたらす

RI イアン・ライズリー会長テーマ

Weekly 2017-'18 Report

25

2018/2/21

クラブ会長テーマ 奉仕を通じて、みんなが輝こう！

第 2353 回例会報告

日 時：平成 30 年 2 月 14 日（水）

会 場：例会場

司 会：SAA

平川委員

開会点鐘

小澤（谷）会長

斉 唱：ロータリーソング「それこそロータリー」

小澤（谷）会長

お客様の紹介

水野 功様 パストガバナー（東京飛火野 RC）

久保田一正様 川崎西 RC

会長報告

小澤（谷）会長

本日はありません。

幹事報告

寺澤幹事

●東京小金井 RC 創立 55 周年記念式典

日時 4 月 12 日（木）17 時～

場所 小金井宮路楽器ホール

出席 小澤会長・寺澤幹事

委員長報告

●青少年奉仕委員会

林副委員長

三中生と交換留学生との交流会、無事終わることができました。クラブからは 21 名の会員の方々にご出席いただき、車の送迎等様々なご奉仕をいただき、ありがとうございます。中学 1 年生との交流会でしたが、刺激を受け世界に目を向ける交流ができたと思います。皆様のご協力に感謝いたします。

●卓話の紹介

近藤プログラム委員長

2 月 21 日は、中国で 21 年間宣教師として働いていらっしゃる林会員の弟さんに中国のお話をしてもらいます。皆さんご出席ください。

ニコニコBOX

高柳親睦活動委員

●久保田一正様（川崎西 RC） 本日はお世話になりました。宜しくお願い致します。

●小澤谷守会長 水野パストガバナーにはご多忙の中、当クラブの卓話をお引き受けいただき、ありがとうございます。今日の卓話を楽しみにしておりました。宜しく願いいたします。去る、2 月 9 日に行われました国立 3 中と留学生の交流会には、北島正典青少年奉仕委員長始め委員の皆様、又、多くの会員の皆様にご参加いただき、有意義な交流が出来ました。ありがとうございました。

●寺澤幹事 2/9 三中で行われた来日生の交流会には多くの会員が参加して下さり、ありがとうございました。水野パストガバナーの卓話、楽しく拝聴させていただきます。川崎西 RC 久保田様、ようこそいらっしゃいました。

●小澤孝造会員・五十嵐会員・吉野会員 水野パストガバナーにおかれましては、本日当クラブの卓話においていただきまして誠にありがとうございます。楽しく聴かせていただきます。

●村上会員 本日はお忙しいところ、卓話講師としてご来会頂き有難うございます。いつも、水野パストガバナーのキレの良い話に尊敬致します。

●遠藤常臣会員・本間会員・山岡会員 水野パストガバ



RI 第 2750 地区 多摩中グループ

東京国立ロータリークラブ 会長 小澤 谷守 幹事 寺澤 武

例 会 日：毎週水曜日

例 会 場：谷保天満宮社務所 2 階 東京都国立市谷保 5209

事 務 所：東京都国立市谷保 5234-1 TEL:042-575-0770 FAX:042-572-8666

E-MAIL：kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB：http://kunitachi-rc.com/

会報委員：青木 健・平川 貴浩・岡本 貞雄・秋廣 道郎

ナーのガバナー体験談、楽しみにしています。

●木島会員 水野様の卓話ご来訪感謝致します。経験豊富な話を拝聴するのを楽しみにしておりました。ガバナー在任の折は懇切なるご指導を賜りありがとうございました。改めて感謝申し上げます。

●近藤会員 水野様、本日はお忙しい中、卓話講師をお引き受け下さりまして、ありがとうございます。ロータリーの貴重な体験談等楽しみに拝聴させていただきます。

●林 会員 今月は私の誕生日祝いをいただき、ありがとうございます。18日で58才になります。ますます体を鍛え、元気に働きたいと思います。これからもよろしく願いいたします。

●二階堂会員 お誕生日のお祝いをありがとうございます。2月生まれの皆様と一緒に写真が撮れなかった事、

残念です。今後ともよろしく願い致します。

●青少年奉仕委員会(北島正典会員・秋山会員・林会員) 先日は国立第三中学での留学生交流会に多くの会員の方々にお集いいただき、ありがとうございました。お陰様で大変有意義な国際交流の時となり、参加した留学生も喜んでおりました。

●SAA委員会(岡本正伸会員・小川会員・岡田会員・平川会員) 水野パストガバナーお忙しい中、卓話にお越し頂き有難うございます。卓話の時間は存分に確保致しますので、心ゆくまで楽しいお話をお聴かせ下さい。

★ニコニコBOX 合計48,000円 累計1,147,000円

出席報告 北島(清)出席奨励委員

2月14日 在籍49名中 出席34名

前々回(1月31日) 出席率 95.35%

閉会点鐘 小澤(谷)会長



ロータリーよもやま話

RI第2750地区 水野 功パストガバナー



■講師の紹介 近藤プログラム委員長
本日のバレンタインデーに、快く卓話を引き受けて下さいました。きっと、人間味の深いお話が聞けるのではないかと楽しみにしております。

■はじめに 水野 功パストガバナー
ロータリーの四方山話、自分がロータリーに入って今感じている事、そしてパストガバナーとしてやっている事を、皆さんにご興味がおありかなということでお話をさせていただきます。

3つの冊子の紹介(クラブにいただきました)

①奉仕の一世紀 デイビット C. フォワード著

②ロータリーの心と原点 廣旗富雄

③RI第2550地区 地区大会記念講演パンフレット

■私とロータリーの関わり

飛火野 RC のチャーターメンバーに至る経緯

■お願い

米山梅吉記念館の理事をしています。元々静岡・山梨・神奈川の一部が運営費を持っていたのですが、会員数が減り運営が厳しくなっています。是非、向こうへ行って



激励をして欲しいです。

RIゾーンの地域別会員増強計画プロジェクトリーダーを引き受けて2年目になります。そういう立場におりますので会員増強を是非よろしくお願ひしたいと思ひます。

■米山奨学生・財団奨学生について

素晴らしい奨学生が数えきれない程います。皆さんの浄財が生きてることを実感するニュアンスは、会議にたまに時間を見て出ただけければと思ひます。

参加して行動してこそ「エンジョイ ロータリー」地区大会・国際大会に是非皆さんと大勢で行けたらと思ひています。 *以下、卓話の内容は紙面の都合で省略します。

交換留学生と国立第三中学校生徒との交流会



交換留学生と国立市立国立第三中学生との交流会は2007 - 2008 (吉野) 年度に初めて開催し、今回で11回目である。

交流会は2月9日(金)午前10時30分から第三中学校で開催された。交換留学生が9名(イタリアからの男子留学生はインフルエンザで欠席)、ローテックス3名、地区の青少年交換委員2名、国立市から市長や教育長ら3名。中学校から校長や担任など6名、それに当クラブからは会長をはじめ22名が出席した。一方の迎える側の中学生は1年生の3組、約100名である。

この日は途中の給食を挟んで、音楽の授業(琴の演奏)や習字の体験、そして中学生との交流会と、午後3時30までお互いに有効な時間を過ごすことができた。

留学生の9名はそれぞれ国籍が違う。フランス、アメリカ、タイ、ノルウェー、ブラジル、ドイツ、インド、メキシコ、オランダで、留学生同士はこれまでに友好を深めたのか、とても仲が良い。共通語は何語なのか興味がある。

今までも、そして今回の留学生とローテックスも、ジャケットいっぱいにはバッジをつけていて実に華やかだ。中には神社札や熊手、扇子や土産グッズもあって、それを好奇の目で見ている中学生の表情が印象的である。

交流会終了後の反省会では、留学生全員にこの日の感想を求めた。そこでは全員が「きょうは楽しかった」という言葉に添えて「学校側の準備がよかった」「先生や生徒が優しくかった」「国際交流に興味があるように思えた」など、好意的なことばかりが返ってきた。そして、全員の「アリガトウゴザイマシタ!」が、担当者への労いの言葉として嬉しかった。

今年は記録的な寒波が続く。この日は晴天には恵まれたが、戸外は身を切るように寒い。そんな時、三中の4階にある1年生の3クラスだけが陽光を浴びて春のように暖かい。そして教室からは時折、大きな笑い声が廊下まで聞こえてきた。



▲ 永見市長を囲んで交換留学生たち
前列左からインさん(タイ)、チェルシーさん(インド)、ステファニーさん(アメリカ)、フェルナンダさん(メキシコ)。
後列左からサンさん(オランダ)、ジャスパー君(ドイツ)、ピョルグさん(ノルウェー)、永見市長、アリエルさん(ブラジル)、イングリッドさん(フランス)



▲ オープンセレモニーに臨む、左から永見市長、小澤(谷)会長、是松教育長。



▲ インさん、午前中に行われた音楽の時間で琴の勉強。先生役は三中の1年生。親指だけ使って弾く「さくらさくら」を一生懸命に練習して、最後に全員で合奏した。「さくら さくら、野山も里も、見わたす限り、かすみか雲か、朝日におう、さくら さくら、花ざかり」お見事!。モスバーガーで行われた反省会で、インさんは「琴を弾いたことが良かったです」と、この日いちばんの思い出になったようだ。

■山口校長先生の挨拶。

山口校長は、オープンセシモニーの時には所用があって出席できなかったが、給食後に控え室に来られ「学校にとって『国際交流』はこの交流会しかありません。生徒にとって貴重な体験になりますので、今後も続けていただきたい」と挨拶された。



■交換留学生の共通語は？

当初、交換留学生と三中の生徒との交流会は3年生が対象だったが、いつの頃から1年生になった。おそらくは高校受験を考慮しての計らいと思われる。

この年代、1年生と3年生では成長の度合いに相当の格差があり、交換留学生の体験を聞いても、1年生では具体的な進路に結びつかないように私は思っていた。しかし、今回の交流会を参観して、現代の1年生は私が思っていたことよりはるかに賢くしっかりしていて驚いた。

生徒たちは、先生の指導のもとに交流会の準備に相当の時間をかけたようで、スムーズな進行は留学生にも好感を持たれた。反省会で「学校側の準備がよかった」「先生や生徒が優しかった」「国際交流に興味があるように思えた」など、周到な準備が成果を上げたように思った。

しかし、スムーズな進行と言えない場面も無くはない。それは、留学生が自国や家族の紹介をする場合、日本語が出て来ないのである。無理もない来日してまだ半年。ヒアリングはできても、とっさの日本語が出て来ない。

そんな時に何か良策はないものかと思ったが、今回のように留学生9名全員が国籍が違う場合、どうすればいいのか分からない。留学生の共通語は英語なのか日本語なのか聞いてみたくなった。それはそうと、交換留学生はあの年齢で、国際交流の役割を立派に果たしていることにただただ感心した。 文・会報委員 岡本



▲ 今回の交流会では、出席義務者以外の会員が多く、これは北島正典青少年奉仕委員長の熱心な勧誘の成果だ。



▲ 昼食は生徒と同じ『給食』を美味しくいただきました。



▲ 生徒との交流会では、留学生が自国や家族の紹介をする。その後、あらかじめ生徒が用意した質問に答える形で進められた。



▲ 習字に挑戦！